

## 平成 23 年度ふるさと創生基金事業計画書（素案）

栃尾地域ふるさと創生基金事業実行委員会

事業概要	<p>1 とちお魅力アップ作戦</p> <p>(1) 栃尾地域の歴史と文化と暮らし紹介DVD作成事業（継続事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栃尾地域の昔懐かしい生活風俗や行事などを記録したフィルムの活用と現存する伝統芸能や史跡、現在も継続して行なわれているまつり等を撮影した映像を活用し、栃尾地域紹介DVDを作成する。</li> </ul> <p>【具体案】21 年度収集した古い映像と、22 年度に撮影した現在の映像（撮影・写真）を編集し、DVD（予定 300 枚）を完成させる。長岡市内の全小・中学校や行政施設、栃尾地域の各区に配布し、栃尾地域の宝を再認識してもらうとともに、PR に活用する。</p> <p>(2) 自然体験をとおした市内と都会の子供たちとの交流（新規事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栃尾の象徴である「守門岳」のすそ野にある、自然あふれた道院高原を会場に、生活環境や文化の違う市内の子供たちと都会の子供たちを集め、キャンプ体験等による共同生活を通じ、交流を図り親睦を深める中で心身の成長を促す。また、「農産物の収穫」や「遊びを通じた自然とのふれあい」を体験し、その楽しさや喜びを地元講師に学びながら、自然いっぱいの栃尾地域の魅力を知ってもらう。</li> </ul> <p>【具体案】夏休み期間中に 1 泊 2 日、道院高原で実施。復興イベントを実施した地球元気村と連携を図り、カヌー体験やウオークラリー、農産物収穫などの体験を交えて交流を図る。</p> <p>(3) とちおイメージキャラクター「あぶらげんしん」を活用した観光PR事業（新規事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在、「あぶらげんしん」の着ぐるみを有しているが、県内外からの観光イベント等の参加要請が多く、積極的に対応するため、新たにエア着ぐるみを製作する。本体は非常に重く運搬も不便なため、軽量化を図ることにより、機動性の向上とパフォーマンスの向上により、栃尾地域の誘客宣伝に貢献する。</li> </ul> <p>【具体案】エア着ぐるみ 1 体の製作費を助成。ゆるきゃらブームを活用し、積極的にイベント等へ参加し、栃尾地域の観光PR を行い、知名度を上げ誘客を図る。</p> <p>(4) 栃尾産大豆にこだわった“あぶらげ”づくりによるPR事業（新規事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栃尾産大豆による“あぶらげ”づくりへの助成。地産地消、農工商の連携により、栃尾地域の活性化につなげる。</li> </ul> <p>【具体案】「栃尾食と農のプロジェクト会議」と連携し、新商品の開発や販売ルートの開拓、また、PR 事業を行い、“あぶらげ とちお”新たな展開を情報発信する。</p>
------	---

概算事業費	<p>2 リピーター倍増作戦</p> <p>(1) 謙信の里案内表示設置事業（継続事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 謙信の里づくり事業に絡め、平成 22 年度に市街地に案内表示板を 1 基設置する計画。これと連携して、栃尾を訪れる人に対してわかりやすい案内表示を設置することで、栃尾の魅力を高め、リピーターの観光客増を目指す。</li> <li>・ 雁木通りに設置した燈籠と調和のとれた案内表示とし、まちなみの景観アップを図る。統一した栃尾らしいデザインとし、設置範囲を計画的に広げていく。</li> </ul> <p>【具体案】予算の範囲内で、「歴史名」や「通り名」、「地域の特産品」などをデザイン化してわかりやすい道案内や施設案内板等を設置し、回遊型観光ができるまちなみにする。</p> <p>(2) 観光DVD作製事業（新規事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 栃尾地域は、豊かな自然と雁木のまちなみ、城跡、旧名の残る路地など戦国時代から近代に至る様々な歴史的観光資源が存在している。このため、初めて栃尾を訪れる人に対して、わかりやすい映像で紹介のできるDVDを製作し、栃尾の魅力を高め、リピーターの観光客誘客を目指す。</li> </ul> <p>【具体案】栃尾地域の歴史と文化と暮らし紹介DVD作成事業で撮影した映像等を有効活用することで事業費を抑え、秋葉神社や石川雲蝶、栃尾城跡などの歴史・文化、守門山や刈谷田川などの自然、栃尾の名産品などを 15 分程度の映像にまとめる。来栃のお客様や地域外へのPR（情報発信）用、また、ボランティアガイドの学習用としても活用する。</p>
	<p>平成 22 年度事業費 4,650,000 円              （平成 23 年度はこれを下回る見込み）</p> <p>1 とちお魅力アップ作戦              委託料、助成金など（株ネオス、栃尾商工会 ほか）</p> <p>2 リピーター倍増作戦              案内表示板設置費、助成金など（栃尾観光協会 ほか）</p> <p>3 実行委員会運営費              謝金、消耗品など</p>